

令和2年度第3回津市地域公共交通活性化協議会に係る書面決議
の結果について（報告）

令和2年度第3回津市地域公共交通活性化協議会に係る書面決議の結果は
下記のとおりでした。

記

1 議題

- ・ 自主運行バスの見直し及び津市コミュニティバスの再編について
- ・ 令和2年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

2 異議の有無

- ・ 異議なし 20名
- ・ 異議あり 0名

3 意見等

別紙のとおり

4 結果

了承

令和3年1月13日

津市地域公共交通活性化協議会

会長 松本 幸正

各議題に対していただいた意見等について

議題		意見等
1	自主運行バスの見直し及び 津市コミュニティバスの再編について 【承認事項】	高齢化に伴い利用者も変化している。この状況の中、バス停も日頃の利用者の変化に適応し、対応を考え、設置場所等の点検が常に必要と考えます。利用者の把握が必要と考えます。乗務員に常に聞くとか？
		運行にあたっては、多額の税金が投入されていることを、関係住民に周知されるとともに、さらなる利用促進策を検討されたい。
		私達は「津西地区自治会連合会」(1万5千人)に属されております。2年前に免許返納した私にとって便利なバス、都心に(津松菱)に出やすいと共に「津松菱」専用バスのお話合い、再編の今希望いたします。
		①久居南・雲出ルートと②久居北・片田・高茶屋ルートの連絡。仮称「高茶屋南」を設置し、乗り継ぎ可能に。①ルートは、雲出池田→「高茶屋東」→イオン津南。②ルートは、小森南→「高茶屋東」→高茶屋(高茶屋東は、R165号のガード下の駐車場がよい) 〈理由〉②ルートの高茶屋→イオン城山の間に医療機関、スーパー、銀行等が集積。雲出方面からの医療・買い物等の要望が強い。また、高茶屋地域からイオン津南へ要望も強い。
3	令和2年度 地域公共交通確保維持改善事業 に関する事業評価について 【承認事項】	時代の変化(スピード)にしている地域の状況等(高齢化)を把握が急務。
		連続C判定評価の系統については、関係地域自治会及び運行事業者等と危機感を共有されたい。
		防災の視点を取り入れた「評価基準」も今後必要になってくるのではないのでしょうか。
4	市内における バス停留所安全性 確保対策実施状況について 【報告事項】	「資料4」の一覧表に掲げてあった停留所に限らず、バスポケットが浅く乗降客の姿が見えにくい停留所が見かけられるため、継続して対策が必要と思われる。
		安全第一、利用者の立場が重要。運営側の発想の転換が重要。運営側の発想の転換が重要。
		10月30日現在で報告された津市内の「危険なバス停」6カ所について検討されていますが、Aランク以外のバス停についても、移設や廃止を含めて、運行事業者・関係自治会等と更なる協議をし、安全対策を進められたい。
		①横断歩道を白又は黄色に変えたら交通事故が減るのではないか。 ②バス停に屋根とベンチ付設してより安全な 「三重県バス停留所、安全性確保合同検討会」で①②ご検討願う。
		安全性確保対策が必要な停留所の現地見学を希望します。コミバスの試乗、伊勢市のトロリーバス見学を希望します。